

# 大分大学教育・学修データ利活用ポリシー

令和5年5月23日制定

- 教育・学修データ利活用（EDU: Educational Data Utilization）宣言

大分大学は、地域に貢献する高等教育機関として、日々の教育や学修に関するデータを安全な方法で取得・保持・分析し、客観的データに基づく教育改善や学生等の学修支援を図るとともに、データ利活用から得られた叡智を公開し、国民と人類の福利に貢献します。

- 教育・学修データ取扱8原則

大分大学は、以下の原則に従い、「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」などの関係法令を遵守しプライバシーを尊重するとともに、教育・学修データを個人情報として取り扱い、その権利者の意向を最大限配慮して運用します。

1. 利活用目的を明示し、目的外には使用しません。
2. 利活用方法を明示します。
3. いつでもデータ利活用に関する同意を取り下げることが出来ます。
4. 個人情報保護法などの関連する法令を遵守します。
5. いつでも自分のデータを確認できるようにします。
6. データの分析結果の公表については個人が決して特定されないようにします。
7. データに適切な安全管理措置を施します。
8. 研究成果やデータの共有によって、人類の福利に貢献します。